

生きて、必ず帰る

エヴェレット かみがみのいただき 神々の山嶺

岡田准一 阿部 寛

尾野真千子

ピエール瀧 甲本雅裕 風間俊介 テインレイ・ロンドウップ 佐々木藏之介

原作:夢枕 瑠「神々の山嶺」(角川文庫・集英社文庫) 監督:平山秀幸 脚本:加藤正人 音楽:加古 隆

主題歌:イル・ディーヴォ「喜びのシンボニー」(ソニー・ミュージック・バイナル・ナショナル)

製作代表:角田厚介 エセキリヤ・アブデラーゲー 上野一郎 平山秀幸 山崎和也

企画プロデュース:高秀樹 プロデューサー:井上雄輝 例田有正

撮影:北 朝日 (U.S.C.) 山岳撮影:村井雅行 周辺撮影:藤 美術:中澤昌江 製作:小林将人 製作:鷹野千恵子

VFX:スパーカーバイオ・長谷川 雄 山岳監修:八木原聰明 キャスティング:川村 恵 プロダクション:吉田和弘 製作担当:石渡宏樹

音楽:プロデューサー:水野大介 宣伝:ロゴマーク・鈴木潔司 共同プロデューサー:片山 宜 ラインプロデューサー:柳川信幸

製作:エヴェレット・神々の山嶺 製作会員:KADOKAWA/TBS・フジ・トゥルー・放送/WOWOW・KDDI・クイック・MBS・CCTV・テレビ東京・RKB・毎日放送・ mont-bell

制作プロダクション:KADOKAWA/ノリタケ・スクリプト・オフィス・ケイケン・ICEFALL 話題:会社社説法/日本登山協会 日本登山学会 特別協力:ANA/ mount-bell

後援:NPO法人 日本ヒマラヤチャレンジ・チャラスト・HAT-J・日本ヒマラヤ協会 公益社団法人 日本山岳ガイド協会/日本山岳会

協賛:文化省文化芸術振興助成会 ©2016(エヴェレット・神々の山嶺)製作委員会 — (C) 住友 everest-movie.jp

2016

3.12
ROADSHOW

標高8,848M、氷点下50℃、極限の世界に挑む



超えろ！ 限界の、その先へ—

“前人未踏”の挑戦に臨む、男たちの熱き想い。命を削って挑む先に、あるものとは？

山岳カメラマンの深町は、カトマンドゥでエヴェレスト史上最大の謎を解く可能性を秘めた、ある古いカメラを発見する。失われたフィルムを追ううちに辿り着いた、孤高の天才クライマー、羽生。「山をやらないなら死んだも同じだ」と語り、他人を寄せ付けない人生を送ってきた彼が取り憑かれた、史上初の挑戦とは何なのか？ 羽生の目的に興味を持ち、その過去を調べるうち、深町は彼の凄絶な生き様にのみ込まれていく。そして、羽生に人生を翻

弄されながらも愛し続ける女性・涼子と出会う…。標高8848M、氷点下50℃、呼吸すら困難な極限の世界。その中で、垂直の壁が待ち受ける、これまで誰も成し得なかった過酷な登攀に独り挑む羽生。その挑戦を見届けるため、彼の後を追う深町。男たちは自然の脅威の前に命をさらしながらも、人類の限界を超えて、ただひたすら“世界最高峰”的頂きを目指す。彼らは生きて帰ることができるのか？ その先には果たして、何があるのか…。

世界的大ベストセラー、完全映画化！豪華キャストが世界最高峰での撮影に挑む！

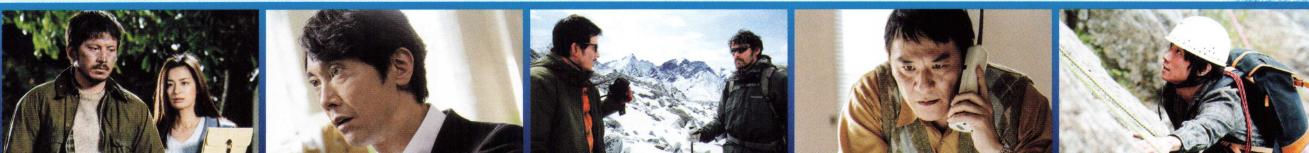
連載開始から20年以上の間、国内外で映画化オファーが殺到しながらも、スケールの壮大さから成立に至らなかった夢枕貘の世界的ベストセラー「神々の山嶺」が遂に奇跡の映画化！監督：平山秀幸、出演：岡田准一、阿部寛、尾野真千子、音楽：加古隆と、日本アカデミー賞受賞者揃いの豪華キャスト＆スタッフが集結。

世界最高峰の地ネパール・エヴェレストに実際に登り、邦画

初となる標高5200M級での撮影に命懸けで挑んだ。「この作品のために、これまでの人生があった」とキャストが語るほど、エヴェレストの神秘さに触れながらのリアルな演技は、まさに必見！そして、この魂と想いが詰まった本作を希望で包み込む主題歌は、全世界で驚異的な人気を誇る、イル・ディーヴォの「喜びのシンフォニー」。映画そのものが、前人未踏の領域へと達する、心揺さぶる感動のスペクタクル超大作！

エヴェレスト史上最大の謎！

1924年、イギリス人登山家のマロリーとパートナーのアーヴィングが世界初登頂を目指していたが、途中で行方不明に。その後1953年、ニュージーランド人登山家ヒラリーとノルゲイが成功し、初登頂と記録されるが、実はマロリーがすでに登頂を果たしていたのではないか？と未だ議論を呼んでいる。彼の所持品で、初登頂を記録している可能性があると言われるウェスト・ポケット・コダックのカメラを深町が発見したことから、この物語は始まる。



3.12 ROADSHOW

劇場内での撮影
撮影・録音は禁制です
映画最高峰の制作会社
www.eigakan.org
0120-550098